



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2017. 7.24 No.2243 No.2



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

野崎 正明

Masaaki Nozaki

みつめよう
豊かな心で

皆さん、こんにちは。ここ最近、猛暑が続いております。水分補給などしていただきながら、健康管理に努めて頂きたいと思っております。

さて、9月2日に開催いたします、当クラブ主幹の「第四分区IM（インターシティミーティング）」のPRに7月13日（木）松崎さんと燕RCへ、翌14日（金）は吉田RCへ太田さんと一緒に訪問してまいりました。

燕RCは、燕三条ワシントンホテルが例会場であり、当日は約20名の出席の中、終始燕らしい大変アクティブな雰囲気の中で開催されておりました。

当日は、燕RCのメンバーの一人であります衆議院議員の鷲尾英一郎氏が出席されており、同じテーブルで少しお話しをさせていただきましたが、将来を担う若手のお一人に違いないと感じた次第であります。一方国政ということで、東京中心での仕事になるかと思っております。はたしてどれだけの例会出席が出来るのかと、老妻心ながら感じました。

また、翌14日の吉田RCは、吉田産業会館を例会場に、こちら約20名の出席のもと開催されました。大変ファミリー的、アットホームな雰囲気の中で始まりました。多趣味な会長さんの清水次郎長のセリフと日本刀を使ったカラオケの挨拶をお聞きし、今後の会長挨拶に一考したいと思った次第です。

また、当日は運よく、中條パストガバナーが卓話で出席されておりました。大変貴重なお話を聞くことが出来、勉強させていただきました。

このIMのPRには、佐々木、星野、丸山3人のガバナー補佐代理、大溪実行委員長、そして8人のIM実行委員会の皆さんから延べ10日間に亘って訪問していただくことになっております。あと7月25日、27日、そして8月10日の訪問予定でございます。第四分区10クラブを訪問していただき、当クラブとの違い、あるいはまた参考になる例会運営もあろうかと思っております。機会があれば訪問されたメンバーの皆様にお話をお聞き出来ればと思っております。

さて、本日はご案内のように三条商工会議所 木村専務にお出でいただいております。大変お忙しい中、そして当クラブのスケジュール変更にも快く対応していただき感謝申し上げます。

最後になりますが、今回のIMのPR訪問で、たまにはメイクアップも良いなあと感じました。三条市内は、メイクアップ料は無料です。欠席の補填にぜひ利用していただければ幸いです。

本日の挨拶は以上とさせていただきます。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

国際ロータリー会長	イアンH.S.ライズ [オーストラリア]
第2560地区ガバ	新保清久 [新潟万代]
第4分区ガバナー	鈴木武 [三条南]
会長	野崎正明
幹事	熊倉高志
S A A	吉沢栄一

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三條信用金庫本店 内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

U R L http://www.sanjo-minami.jp

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

出席率

会員48名中30名

先々週の出席率

97.83%(6/26)

ゲスト

三条商工会議所 専務理事 木村文夫様

先週のメイクアップ

7/13 燕RCへ (IM広報) 野崎正明君 松崎孝史君

7/14 吉田RCへ (IM広報) 野崎正明君 太田義人君

7/18 田上あじさいRCへ (IM広報) 熊倉高志君 平松修之君

7/19 三条RCへ (事前訪問) 佐々木常行君 (IM広報) 大溪秀夫君

7/20 加茂RCへ (IM広報) 熊倉高志君 鈴木園彦君

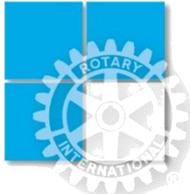
7/20 三条東RCへ (IM広報) 大溪秀夫君 平松修之君

7/20 燕RCへ

阿部隆樹君 船久保孝志君 加藤峰孝君 木村 譲君 坂本洋司君 渡辺俊明君

7/22 ローターリー財団ミーティング(新潟)へ 田代徳太郎君

7/24 三条クリーン協議会総会へ 平松修之君



幹事報告

熊倉 高志 幹事

直前ガバナー 田中政春様より「ロータリー入門書(改訂版)」

地区メンバーに贈られました。座右の書としてご活用下さい。

田中直前ガバナー事務所より「地区事務所固定化」について

2017年6月25日開催の3年度3役会議、諮問委員会にて「地区事務所は新潟市」に決定。

なお、2017-18年度「手続き・規則委員」に長谷川啓一(長岡西)、伊藤秀夫(新潟万代)、関川博(三条)を指名

糸魚川、糸魚川中央ロータリークラブより

「糸魚川市大規模火災」への義援金お礼、義援金活用についての報告

- ・被災者メンバー(糸魚川RC 4名、糸魚川中央RC 3名)へのお見舞金
- ・2月開催キャンドルロードイベント共催=ロータリー復興花火の打ち上げ
- ・5月、被災された方々を招いての「お久しぶり昼食会」の開催
- ・11月23日被災者全員を招待しての「糸魚川大火復興コンサート『新日本フィルハーモニーオーケストラ演奏会』実施予定

新保ガバナー事務所より

①「2017-18年度地区大会」ご案内

第一日目 『指導者育成セミナー(財団、米山委員長会議)& RI会長代理歓迎晩餐会』

[日時] 2017年10月28日(土) [会場] ホテルオークラ新潟

第二日目 『本会議、ロータリー親睦交流会』

[日時] 2017年10月29日(日) [会場] 朱鷺メッセ

記念講演:「安吾が教えてくれたこと」 法政大学経済学部教授、作家 藤沢 周氏

②「2017-18年度地区大会記念親睦ゴルフ大会」ご案内

[日時] 2017年9月27日(水) [会場] 紫雲ゴルフ倶楽部

ロータリー米山記念奨学会より「ロータリー米山記念奨学会50年のあゆみ」刊行のご案内

米山梅吉氏の生涯と東京RCによる米山基金の設立~巣立った学友の活躍など奨学会が歩んだ歴史の記録
1冊 1,800円 (限定 3,500部) 申込方法等詳細は、米山奨学会ホームページで

川瀬康裕ガバナーエレクト事務所より「2018-19年度地区大会記念ゴルフ大会副実行委員長推薦」お礼

※ 当クラブより 副実行委員長に 内藤豊大会員を推薦

※ 2018-19年度地区大会記念ゴルフ大会:2018年10月4日(木) 於:湯田上カントリークラブ

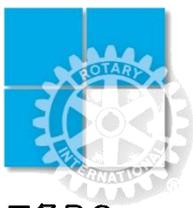


お詫びと訂正のお願い

週報 NO.1 の“例会開催日”及び“通算例会回数”が間違っておりました。

(正) 2017. 7. 10 No. 2242

に訂正をお願いし、お詫び申し上げます。



ニコニコボックス

三条RC
木村君

本日は例会にお招きいただき
ありがとうございます。

野崎君

三条商工会議所 専務理事 木村文夫様
本日は卓話よろしくお願ひいたします。

熊倉君

木村専務さん、本日の卓話、
よろしくお願ひいたします。

馬場君

三条商工会議所 専務理事 をお務めの
木村文夫様をお迎えし、嬉しい例会日と
なりました。
ご指導をよろしくお願ひいたします。

西巻君

木村専務理事様、今日の卓話 楽しみに
しております。

西潟君

木村専務理事、卓話よろしくお願ひいた
します。

田代君

木村専務理事、本日の卓話ありがとうご
ざいます。

丸山(征)君

雨が降ります雨が降る♪
遊びに行きたや金は無し。
大雨の被害があまり大きくなく三条も良
いところですか？



7月24日 ¥14,000
今年度累計 ¥32,000

Niko
Niko
Box!

鈴木(囿)君 2月に入院してから5ヶ月の鈴木武さん、
頑張り リハビリ。

佐藤君 雨の被害がない様にBOXに協力します。
草野君、銅冶君、野水君

BOXに協力いたします。

坂井君 ニコニコ担当です。大変有難うございま
した。一昨日、火打山登山で10時間
かかりました。もう高い山はやめときます。



卓話

「草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)
三条市とベトナムバリア・ヴァンタウ省との取り組み」

三条商工会議所
専務理事 木村 文夫 様

事業を始めるきっかけは外務省が中小企業でも関与できる ODA 事業を検討したことから始まりました。
事業案の実現可能性調査を全国の数か所で行う事となり、その 1 か所に三条市が選ばれ平成 24 年 2 月に説明
会が三条商工会議所で開催されました。

外務省国際協力局 越川局長、貴島参事官が来所、説明会と業界との意見交換会が開催されました。
三条市としての提案を平成 24 年 3 月に斎藤会頭と一緒に外務省を訪問し、越川局長にいくつかの案を提案い
たしました。

全国で、こんなに早く提案してくれたのは、三条市だけと言われ、歓迎されました。(今後につながる)
これをきっかけにして JICA による「ものづくり人材育成セミナー」が三条市で開催され、東南アジアを中心
とした 10 か国から 22 名を招いて、三条市の産業の生い立ち、産地戦略、地域の人材育成、企業見学等をカリ
キュラムにしたセミナーを開催しました。

この後、中小企業向け ODA 事業が公募され、企業として提案できる事業として、当市からはカンボジアを対
象に作業工具の普及に向けた案件化調査がトップ工業を中心に採択され、その後、調査事業から普及実証事業へ
と移り、カンボジアの職業訓練校に三条の作業工具の使い方を指導しながら、三条製品の品質の高さ、使い勝手
の良さを PR、普及に取り組みました。

これと並行して、草の根技術協力事業を平成 25 年に三条市を申請者、三条商工会議所を事業主体とし、ベト
ナムバリア・ヴァンタウ省をカウンターパートとして申請し、採択されました。

事業名は「バリア・ヴァンタウ省における金属関連裾野産業振興支援並びに人材育成事業」で、事業実施期間：
平成 25 年 12 月～平成 28 年 3 月となりました。

ベトナムは 2020 年に工業立国を目指しており、2007 年に裾野産業マスタープランを作成し、バリア・ヴ
ンタウ省は重点地域として指定され、バリア・ヴァンタウ省の願ひは、裾野産業を育てるには企業誘致をしたい。
そのために日本の企業から進出してもらおう方法を教えて欲しいという事でした。



日本の例を示して、企業誘致だけでは、裾野産業はできないとベトナムのバリア・ヴンタウ省の人達に、まず説明することから始めました。そして、国内産業を育てる事に力を入れていきましょうと説明し、そのためのカリキュラムを作成して、提案しました。

提案内容として

1. 国、地方の産業支援策・・・「日本の産業変遷の歴史」
2. 当地域の産業の歴史・・・「燕三条地域の産業集積」
3. 産業支援策・・・「三条市の産業振興策」、「公的支援機関の役割」
4. 産業支援の事例、企業の戦略事例
・・・知財・デザイン線略、品質管理、顧客満足経営等
5. 現場研修・・・企業の製造現場見学
6. 支援施設研修・・・三条テクノスクール、中小企業大学校、地場産業振興センター、長岡技術大学等の見学

そして、平成 26 年 2 月バリア・ヴンタウ省政府の担当者 5 名を三条市に招き、事業の趣旨、カリキュラムについて説明し、工場見学、テクノスクール、地場産業振興センター等を見学して、意見交換しました。

参加者からは三条の企業のものづくりに対する真摯な取り組み、従業員の仕事に対する姿勢、それを支援する行政や支援機関が一体となっているシステムに対して、「私たちも、こういう地域になりたい。ぜひ、このカリキュラムで実施して欲しい」ということになり決定しました。

それから、講師選定をどうするかという問題に直面しました。なにしろ講師謝金の単価が安い、海外へ行く時、仕事を休まなければいけない等です。

そこで JICA と協議し、JICA の OB で海外支援の NPO に席を置く、松岡さんを紹介してもらい、事業のコーディネータを依頼すると松岡さんの紹介で、トゥーさんという日本で働く、ベトナムの人を通訳として紹介してもらい基本的な体制をつくることができました。

後はそれぞれのカリキュラムの講師選定に入ったわけですが、昔、地場産業振興センターで、一緒に仕事をした縁で、中小企業診断士の鴨志田さん、弁理士の清水さん、デザイン振興に携わった田中さんに依頼、承諾してもらうことができました。

平成 26 年 4 月に斎藤会頭を団長に講師陣、視察を希望する地元企業を含め 10 名の経済ミッションを実施し、バリア・ヴンタウ省訪問、人民政府との協議、インフラ整備状況・工業団地の視察グループと研修事業打ち合わせグループの二つに分かれて行動しました。

またこの時、ドンナイ省に進出している田中衡機さんの工場も訪問させてもらい、JETRO、JICA も訪問させてもらいました。

そして日本で、平成 26 年 4 月バリア・ヴンタウ省政府担当者セミナー（8 名参加）、平成 26 年 10 月バリア・ヴンタウ省企業系担当者セミナー（8 名参加）、平成 28 年 2 月バリア・ヴンタウ省担当職員実務セミナー（2 名参加 事業成果報告会 バリア・ヴンタウ幹部 5 名参加）の 3 回開催しました。

また、ベトナムセミナーで、平成 27 年 1 月バリア・ヴンタウ省産業振興支援担当者セミナー（40 名参加）、平成 27 年 4 月バリア・ヴンタウ省企業系セミナー（40 名参加）、地元企業 5 社訪問個別相談の実施、平成 27 年 9 月ベトナム南部展示会出展と販路開拓支援事例セミナーを 3 回開催しました。

第 1 フェーズは平成 28 年 2 月に終了いたしました。

事業の評価として、まずバリア・ヴンタウ省の皆さんからは、産業振興対策、教育プログラムについて高い評価をいただきました。

私たちからみるとバリア・ヴンタウ省関係者との人的ネットワーク、ベトナムへ進出している地域企業とのネットワーク、講師を通じてのネットワークそして外務省・JICA との人的ネットワークができたことです。

一方、バリア・ヴンタウ省、省の支援機関等の課題も明らかになってきました。それは、一つ目は企業誘致策が優先され、地域企業育成策の実施が遅れていること。二つ目は地域企業が抱えている課題の抽出と課題解決を図るための支援体制ができていないこと。三つ目が行政、大学、職業訓練校、地場産業振興センター、商工会議所等の連携強化を図り、産業支援機関を再構築することです。

また、バリア・ヴンタウ省企業の課題もいくつかの課題が明らかになりました。一つ目は、企業の参加が少なかったこと。特に日本でのセミナーに対して。

現地へ行っての企業の課題は

- (1) 企業経営者・幹部の育成
- (2) 従業員の定着と従業員のスキル向上を目指した従業員教育の導入
- (3) 職場環境の改善
- (4) 地域企業のニーズを取りまとめ行政に働きかける仕組み

と感じました。

その後、再度草の根技術協力事業の公募が有り、第 2 フェーズとして申請し、平成 28 年秋に採択決定を受けました。

提案内容は、第1フェーズの研修は結果として、バリア・ヴンタウ省の職員中心の研修になり、地元中小企業の人材育成に、もう一步踏み込むことができなかったことから、研修対象を地元中小企業にスポットをあて、モデル企業3社を選定して、個別指導とその手法を省担当者から学んでもらい、省自らが、地元中小企業の育成に着手してもらう。「バリア・ヴンタウ省中小企業人材育成事業」です。

事業実施期間は平成28年12月～平成30年8月までです。

第1回目の日本セミナー(打ち合わせ会議)は平成29年4月にモデル企業3社と省担当者4名を招聘し、フェーズ2で行うセミナーの内容検討と市内企業の現場研修、支援機関で行っている企業向け研修を説明し、最後には講師を含めて全員でセミナー内容について協議しました。

モデル企業3社からは、今迄バリア・ヴンタウでセミナーを受けた内容にはない実践的なセミナーで、ぜひ継続してやって欲しいと高い評価を受けました。

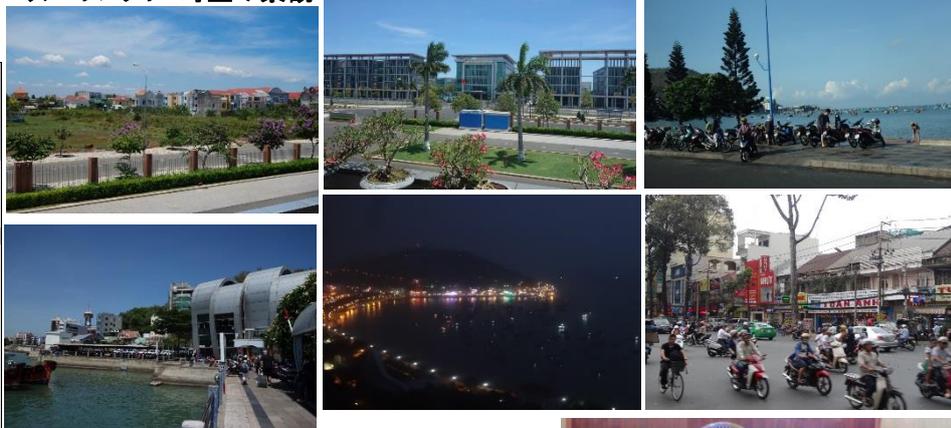
講師からはモデル企業3社には宿題を出して、ベトナムでのセミナーまでに実践できるものは実践し、ベトナムに行った時には、その結果を報告するよう依頼しました。

そして第1回ベトナムセミナーを平成29年6月にモデル企業3社の個別指導と政府担当者30名を対象とした産業振興計画作成のワークショップを行いました。

次のセミナーまでに、バリア・ヴンタウ省には地域企業の問題・課題を抽出するための企業アンケート調査を実施することと、企業にも宿題を出して帰国しました。

まだ来年まで事業は続きますが、ベトナムに行けば行くほど、ベトナムの国状とそこに暮らす人達の知らないことを知らされることが多く驚かされています。

バリア・ヴンタウ 町並み景観



バリア・ヴンタウ省



面積: 1,989.5 km²
 人口: 1,027,200 人
 平均気温: 27℃

現地研修の様子



スマイルボックス傑作集

今週の傑作

1991-1992年度

- 1991 9/2 第1125回 10回例会 金子(六)君 ガチャン。ガラス戸に小鳥のぶつかる音。戸を開けると、野良猫が猛然と落ちた小鳥に襲いかかる。寸前飛び降りて小鳥を救いました。しばらく休んで、小鳥は元気に飛び立って行きました。私の心は、一日温かった。
- 1992 4/13 第1151回 36回例会 田中(孝)君 謹啓。佐藤A助先生、日頃、酒席にて暴言無礼を申し上げ、誠に申し訳なく、ここに金千円を添えて、陳謝申し上げます。

- 1992 5/11 第1154回 39回例会 嘉瀬君 結婚記念日の花束をいただきました。普段、花をいただくことの少ない妻の方が喜んでくれました。ぜひ、お礼のコメントを送ってくれるようたのまれました。<追伸>ヨーロッパ旅行、無事、行って参りました。同室の横山さんをイビキで悩ませたことを本当に申し訳ないと思っております。横山さん、ゴメンナサイ!

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
7/30	7/31 ◆南RC 「公式訪問・事前訪問」 丸山征夫第四分 区ガバナー補佐代理	8/1 ◆北RC 「新保清久ガバナー 公式訪問」 15:30~ 於: あま な ※記帳ができます	2 ◆三条RC 「新保清久ガバナー 公式訪問」 16:00~ 於: 越前屋H ※記帳ができます	3 ◆東RC 「会員増強 フォーラム」	4	5D 防減災セミナー 13:30~ 於: 長岡震災ア・カイフ センターきおくみらい
6	7 ◆南RC 「新保清久ガバナー 公式訪問」 17:00~ 於: 三条ロイヤルホテル	8 ◆北RC 「会員増強拡大月間」 丸山 勝 会員増強委員長	9 ◆三条RC 卓話 Connection 代表 結城 晴博 様	10 ◆東RC 卓話 (株)アイエスエフネットライフ 三条営業所 副所長 日高 嘉信 様	11 山の日	12
13	14 ◆南RC 休 会	15 ◆北RC クラブ休会 ※ 記帳ができます	16 ◆三条RC クラブ休会	17 ◆東RC クラブ休会 ※ 記帳ができます	18	19
20	21 ◆南RC 「会員増強拡大・ 新クラブ結成推進月間」 草野 恒輔 会員増強委員長	22 ◆三条北RC 卓話 企業アドバイザー 涌井 清次 様	23 ◆三条RC 卓話 新潟まんが事業協同組合 事務局長 田中 栄二 様	24 ◆東RC 「公式訪問・事前訪問」 第四分区分G補佐代理 星野 健司 様	25	26D 国際奉仕フォーラム 13:30~ 於: ホテルオークラ
27D ローター財団 セミナー 12:00~ 於: ホテルオークラ	28 ◆南RC 「クラブ・フォーラム IM準備打合せ会」 大深 秀夫 IM実行委員長	29 ◆北RC 卓話 ミュウカラ 代表 橋本 美和 様	30 ◆三条RC 卓話 寺子屋 100km徒歩の旅 実行委員会 嘉瀬 一洋 様	31 ◆東RC 社会奉仕事業 「読み聞かせ会」 於: クツティイいきいき ※記帳ができます		

* 近隣RC例会変更のお知らせ

- 燕RC 8月17日(木) クラブ休会
- 吉田RC 25日(金) 納涼大会
- 加茂RC 31日(木) 花火大会

記帳場所

- 燕三条ワシントンホテル
- 燕市吉田産業会館 窓口
- 加茂市産業会館 2F

